

# CS だより

日本キリスト教団逗子教会

牧師 小宮山剛

校長 渡辺 信

## 聖書のことば

『小さなことに忠実なものは、大きなことにも忠実です』ルカによる福音書 16章 10節  
何に対しても忠実であることに、大小の差、多少の差は関係ないのです。マザー・テレサはこう言います。「大切なのは、どれだけ大きなことをするかではなく、小さなことにどれだけ大きな愛を込めるかです。」忠実である、ということは、ただきっちりやるということ以上に、どれだけその小さなことにも愛を込められるか、ということにもなるでしょう。神の前では、物事の大きさや小ささが重要なのではなく、どんなことにでも「どれだけ心を込めて」取り組んだか、ということが肝心なのです。今、自分の目の前にあることを大切にしていきましょう。  
(『イエスのことば100』より)

暑い暑い日が続きますが、元気ですか？前号でお知らせした「夏のおたのしみ会」は、神奈川県独自の緊急事態宣言発令の影響で、残念ながら中止となりました。「行ってみようかな・・・」と思っていた方々には申し訳なく思っています。CSスタッフも、いろいろ準備していたので、がっかりでした。でも、予定していた7月31日(土)の翌日、8月1日(日)のCS礼拝と分級で、一部を行うことができました。その内容を紹介しますね。

礼拝は、小宮山牧師による、ザアカイのお話です。インパクトのあるザアカイの人形が出てきました。お話の内容は・・・

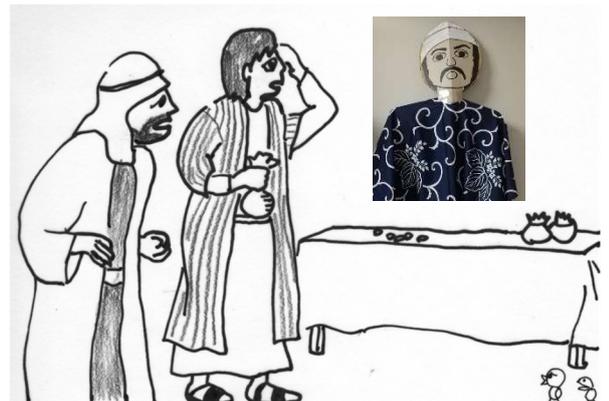
## 8月1日の説教から 『ザアカイとイエスさま』



新約聖書：ルカによる福音 19章 5～10節  
こどもさんびか 64 『ザアカイ、ザアカイ』  
教会学校さんびか 80 『主イエスとともに』

エリコという町に、ザアカイという人がいました。ザアカイは徴税人でした。人々から税金を取り立てるのですが、決められた額よりも多く取り立てて、もうけていました。こまった人でした。

「お前は、ことしは税金は10万円だ。」「ええ～？去年までは5万円だったじゃないですか！高すぎますよ！」「うるさい、文句を言うと牢屋に入れるぞ！」……そのように、税金の額をごまかしてとり立てるのです。でも、さからうと、牢屋に入れられるかもしれないので、みんな



はしかたなくはらっていました。

そんなある日、エリコの町にイエスさまがやって来ました。みんなは、イエスさまを見ようとして、通りにあつまってきました。

ザアカイも、イエスさまを見たくて、通りに行ってみました。すると、もうみんなたくさん集まっていました。ザアカイは背が低かったので、見えません。みんなの前に入れてもらおうとしましたが、「ザアカイが来たぞ。入れてやるもんか！」みんなおたがいに、ひそひそ言って、入れてくれませんでした。

するとザアカイは、近くに「いちじく桑」の木を見つけました。「そうだ、あの木に登ったら、イエスさまが見えるな。」

ザアカイは木に登りました。すると、イエスさまと、おでしさんたちが通りを歩いていました。



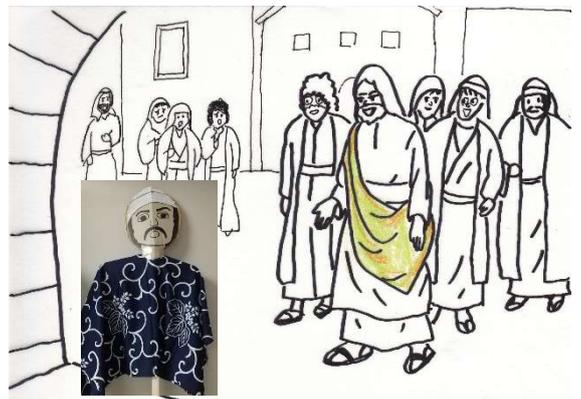
そして、ちょうどザアカイの登っている木の近くまで来たときの事です。イエスさまは木の上のザアカイに声をおかけになりました。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは、イエスさまがザアカイの名前を知っていることにもおどろきましたが、ザアカイの家に泊まりたいとおっしゃったので、びっくりしました。

ザアカイは、うれしくて、うれしくて、急いで木からおりて、イエスさまとお弟子さんたちを、

自分の家に案内しました。「イエスさま！どうぞ、どうぞ！」

それを見て、町の人たちはびっくりしました。「ええ～？イエスさまがザアカイの家に泊まるだって？！」「なんで～？あんなひどい人の家に？」「イエスさまに、がっかりしたなあ」……。でも、イエスさまは、そんなことはおかまいないしに、ザアカイの家に入っていました。

ザアカイは、召使いにごちそうをたくさんつくらせました。そして、イエスさまとお弟子さんたちとともに、夕食がはじまりました。ザアカイは、自分のようなインチキをして税金を集めているような人の所にイエスさまが来てくださったことに、とても感激しました。「ああ、オレみたいな悪いことをしている者のところにも、イエスさまは来てくださるんだ……」と、感謝、感謝でした。



そして、夕食を食べているときに、立ち上がってイエスさまに言いました。「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々にほどこします。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを4倍にして返します！」ザアカイの顔は、喜びで満ちていました。ザアカイの家のそとでは、町の人たちが中をのぞいていました。その人たちも、ザアカイの言葉を聞いて、たい



へんおどろきました。「ええ？あのザアカイが?!」「これは、きせきだ!」「イエスさまと出会って、ザアカイは変えられたんだ!」

イエスさまはおっしゃいました。「今日、救いがこの家を訪れた。この人もアブラハムの子なのだから。人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」

ザアカイは、イエスさまと出会って、変えられたんです。イエスさまは、どんな人のところにも来てくださいます。ザアカイのところに来て

てくださったイエスさまは、わたしたちのところにも来てくださいます。あなたのところにも、来てくださいます。

そのイエスさまを心の中に、おむかえするんです。そうすると、わたしたちも変えられていきます。良く変えられていきます。心の中に喜びと感謝が生まれます。

\*\*\*\*\*

礼拝後の分級で、『私たちもザアカイのように、イチジク桑の木に登って、イエスさまを待っていよう!』と、紙皿に自分の顔を描き、ナルドクラスで作った大きなイチジク桑の木の絵に貼りました。



8月中は貼ってありますので、教会に来て、みなさんの顔も加えていただけるとうれしいです。



CS 礼拝のYouTube配信はこちらから ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

facebook でも CS の案内をしています。「日本キリスト教団返子教会」で検索してください

## CS スタッフ紹介

川上知子です。

子どもたちと一緒に、讃美歌を歌ったり、ピアノやオルガンで神様を賛美することが大好きです。

みんなと一緒に楽しく歌って、神さまを賛美出来る日を待っています。

オーフェンクラス(小2~5年)担当

